

援農メニュー

キュウリの植付・管理作業



営農類型	キュウリ(ガラスハウス 17a、ビニールハウス 7a)
求人する作目・作業	キュウリの植付、片付け、植付準備、手入れ作業ほか
氏名	得丸 芳昭
所在地	鶴崎地区(丸亀)

作業内容・受入れ時期・受入れ可能人数

植付準備・肥料散布・土地予防・ビニール張り:4月下旬～5月上旬、9月上旬～10月上旬 (4～5日)

植付:夏キュウリ(5月中旬、7月下旬)、冬キュウリ(10月下旬) 各1～2日

片付:7月上旬(10日間程度) 手入れ:6月下旬～翌5月ごろまで(随時)

各作業 1～2人受入れ可能

一番心がけていること

安全・安心・新鮮さをモットーに、「e-naおおいた」に恥じない商品(生産物)を作り消費者に喜ばれる事と、いつでも圃場内をきれいに管理している事を心がけています。

一番こだわっていること

減農薬栽培にこだわっています。害虫をハウス内に入れないよう、窓すべてに防虫ネットを設置し、農薬散布量を減らす静電噴霧器を設置しています。また、進入した虫を捕獲するテープや捕獲光等で管理しています。

自己PR(援農かせ隊に期待すること)

家庭菜園の定番であるキュウリ栽培を、夏用、冬用の2つのハウスを利用して年間を通じて行っています。栽培のポイントは、温湿度管理、水・肥料の適正施行、病害虫の予防、枝の生体化等複雑に絡み合っています。私自身が未熟なため、一緒に勉強していきませんか。

